学校番号	T3015

令和８年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
教養	(学)中国語	1	第１～４学年	中国語入門のプリント教材

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・理解の難しいところやつまずいている所があれば早く解決しましょう。
・積極的にコミュニケーションを図りましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第１～４学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・中国語を聞き取り、その音声を正確に再現することができる。	・中国語特有な文法・発音ルールに従って音読することができる。	・簡単な自己紹介や挨拶をすることができる。簡単な定型文を使って質問したりすることができる。	・学んだ言葉について、簡単な単語や語句を用いて、好き嫌いなどの簡単な気持ちを説明することができる。	・簡単な簡体字中国語を筆記することができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	中国の歴史・文化などについて基本的なことが理解できている。	ピンインを見て正しく発音することができる。学習した文法事項を正しく使うことができる。	中国語に関心を持ち、意欲的に取り組めている。毎時間の課題をきちんと提出できている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	LESSON1 中国語の基礎	聞くこと	b:音声を真似てみることができる。	聞き取りとり
		読むこと	a: 中国語と中国語圏に対する基礎知識を学ぶ。	授業の取組み

		書くこと	設定しない	
		話すこと（やり取り）	設定しない	
	LESSON2 中国語発声の概要	聞くこと	b: 数字を聞いて聞き取れることができる。	聞き取り
		読むこと	a: 日本語と中国語の音の違いや、中国語独特の声調のリズムを理解することができる。	授業の取組み
		書くこと	a.0から１０の数字を書くことができる。	課題の提出
		話すこと（やり取り）	設定しない	
	LESSON3 中国語の発声①	聞くこと	b: 音声を真似てみることができる。	聞き取り
		読むこと	a: 中国語特有の母音、子音など日本語にない発声を覚える。	音読
		書くこと	設定しない	
		話すこと（やり取り）	設定しない	
	LESSON4 中国語の発声②	聞くこと	b: 音声を真似てみることができる。	聞き取り
		読むこと	a: 中国語のピンインを学んで、正しい音を発声することができる。	音読
		書くこと	設定しない	
		話すこと（やり取り）	設定しない	
	LESSON5 中国語の発声③	聞くこと	b: 音声を真似てみることができる。	ＣＤの聞き取り
		読むこと	a: 子音（唇音・舌尖音・舌根音）を学んで、正しい音を発声することができる。	音読
		書くこと	設定しない	
		話すこと（やり取り）	c: これまでに学んだ発声方法で、簡単な単語を相手に認識してもらう。	ペアワーク活動
	中間考査			
後期	LESSON6 中国語の発声④	聞くこと	b: 音声を真似てみることができる。	聞き取り
		読むこと	a: 二重母音についてを学んで、正しい音を発声することができる。	音読

		書くこと	設定しない	
		話すこと （やり取り）	設定しない	
	LESSON7 中国語の発声⑤	聞くこと	b: 音声を真似てみることができる。	聞き取り
		読むこと	a:三重母音についてを学んで、正しい音を発声することができる。	音読
		書くこと	設定しない	
		話すこと （発表）	設定しない	
	LESSON8 文法①	聞くこと	b: 音声を真似てみることができる。	聞き取り
		読むこと	a: 「私は日本人です」「これは中国語の教科書です」を簡体字中国語で読むことができる。	音読
		書くこと	a: 「私は日本人です」「これは中国語の教科書です」を簡体字中国語で書くことができる。	課題の提出
		話すこと （発表）	設定しない	
	LESSON9 文法②	聞くこと	b: 音声を真似てみることができる。	聞き取り
		読むこと	a: 「私は日本人です」「これは中国語の教科書です」を簡体字中国語で読むことができる。	音読
		書くこと	a: 「私は日本人です」「これは中国語の教科書です」を簡体字中国語で書くことができる。	課題の提出
		話すこと （発表）	c: これまでに学んだ言葉を使って、簡単に自分のことを話してみることができる。	ペアワーク活動
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度